

令和7年度千葉大学先進科学プログラム（飛び入学）入学者選抜方法の変更について

令和5年9月

1. 先進科学プログラム4月入学（春飛び入学）学生選抜（方式I）

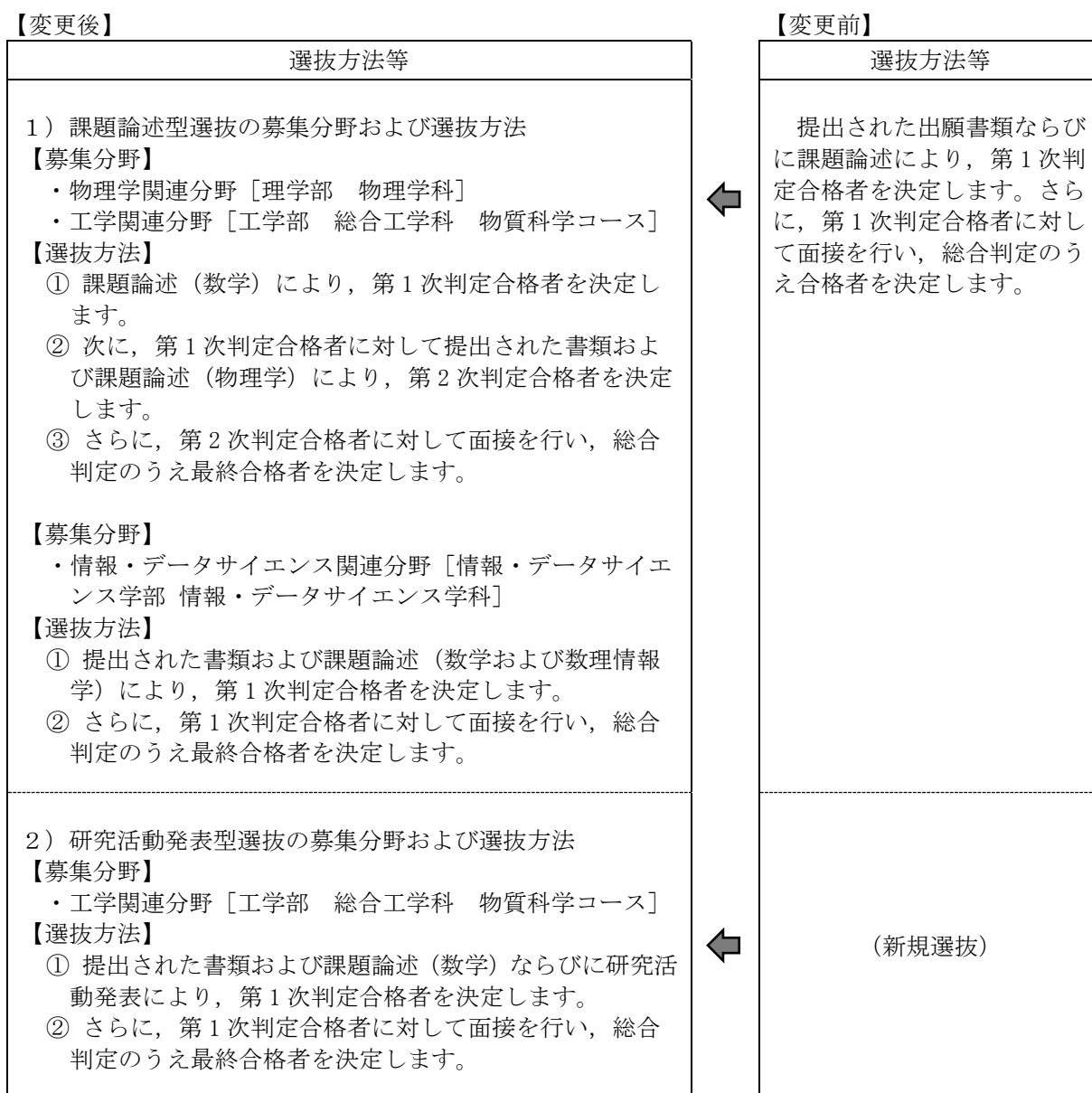
(1) 令和7年度入学者選抜から、工学関連分野〔工学部 総合工学科 物質科学コース〕において、従前の選抜に加えて、下記のとおり新たな選抜を実施します。

選 抜 区 分	研究活動発表型選抜
募 集 分 野 [学部・学科(コース)]	・工学関連分野〔工学部 総合工学科 物質科学コース〕
募 集 人 員	若干名（特に定員は定めていません。）
出 願 資 格 等	<p>学校教育法第90条第1項又は同条第2項の規定により大学入学資格を有する者で、次の三つの要件を満たし、高等学校長等が責任をもって推薦するもの</p> <p>① 令和7年3月31日において年齢が満17歳以下の者（高等学校卒業程度認定試験合格者は満17歳の者）</p> <p>② 工学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者</p> <p>③ これまでに自然科学や工学に関する研究活動を主体的に行い、優れた成果(※)をあげた者。</p> <p>(※)優れた成果とあるのは、科学技術コンテストなどで受賞した研究に限定するものではありません。熱意をもって、受験者自身の考えと工夫をもとに進めてきた研究活動を総合的に評価します。</p>
選 抜 方 法 等	<p>① 提出された書類および課題論述（数学）ならびに研究活動発表により、第1次判定合格者を決定する。</p> <p>② さらに、第1次判定合格者に対して面接を行い、総合判定のうえ最終合格者を決定する。</p>
出 願 期 間	令和6年11月下旬
選 抜 期 日	令和6年12月下旬の2日間
合 格 者 発 表	令和7年1月上旬
そ の 他	<ul style="list-style-type: none">・課題論述（数学）では、数学の基礎力を問います。・研究活動発表では、これまでに行った研究活動の発表（発表時間15分、質疑応答15分程度）を行います（発表形式は、プロジェクタを使った口頭発表またはポスター発表とします）。また、出願書類として提出する研究活動に関する論文・レポートも評価します。・面接では、課題論述、研究活動発表、自己推薦書及び物理学、化学、数学に関して口頭試問を行います。また、志望する分野についても試問します。・詳細は、令和6年7月下旬に発表予定の先進科学プログラム（飛び入学）学生募集要項（方式I, 方式II, 方式III）でご確認ください。

(2) 令和7年度入学者選抜から、物質科学関連分野〔理学部 物理学科〕および工学関連分野〔工学部 総合工学科 物質科学コース〕において、以下のとおり選抜方法を変更します。

また、上述(1)のとおりに、工学関連分野〔工学部 総合工学科 物質科学コース〕において、従前の選抜方法に加え、新たに「研究活動発表型選抜」による選抜を行います。

なお、「研究活動発表型選抜」の新設に伴い、従前の選抜方法の名称を「課題論述型選抜」として区分します。「課題論述型選抜」と「研究活動発表型選抜」の併願はできません。



※情報・データサイエンス関連分野の選抜方法に変更はありません。